

令和5年9月8日

鳥羽市議会会議

質疑通告者一覧表

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	中 村 浩 二
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 認定第 1 号 令和 4 年度鳥羽市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>令和 4 年度一般会計決算額は、歳入 1 3 5 億 9, 9 9 5 万円、歳出 1 2 9 億 7, 1 9 2 万円となっている。計上した予算を基に執行した事業が、地方自治法が定めた住民福祉の向上と地域経済の振興にどれだけ寄与したか、そこが決算認定のカナメとなる。予算編成権者の市長に以下 3 点を質疑する。</p> <p>① 市長は当初予算編成方針で重点施策として「コロナ禍に対応した施策」を掲げた。6 月本会議での戸上議員の一般質問により、「感染者は市民 5 人に 1 人、観光消費額は 3 年間で 5 8 6 億円減少した」ことがわかった。本市におけるコロナ禍対応の事業費の総額はどれだけか。予算執行による抑制効果、復活効果はどのようなものがあったか。</p> <p>② 「2 番目の重点施策」とした「地域共生社会の実現に向けた施策」については総額どれだけの事業費を投じ、その結果はどうであったのか、市長のご認識はいかがか。</p> <p>③ 令和 4 年度一般会計決算は実質収支 6 億 2 千万円の黒字を計上した。ここ 3 年間決算での実質収支は令和 2 年度 5 億円、令和 3 年度 8 億 7 千万円と 3 か年連続で 5 億円以上になっている。市長はこの実質収支について妥当な額だと考えられているか。改善が必要ならどうすべきであるとのご認識か。</p> <p>&lt;市長&gt;</p>			